



令和7年度児童虐待対応研修【第3回】(オンライン開催)

妊産婦のメンタルヘルスを支え、子供の育ちを支える

妊産婦がメンタル不調を訴え来院した際、処方することへの懸念や、診療だけでは妊産婦の精神状態の悪化をサポートしきれないけれど、どんな風に産婦人科や保健センターと連携したら良いのか？と、困った経験はありませんか？

妊産婦のメンタルヘルスの課題は、妊産婦自身だけでなく、母子関係への影響や子供の心理・発達との関連が強く、不適切な養育・児童虐待を予防する観点としても重要です。メンタル不調を抱えた妊産婦が、自死や虐待に追い込まれないためには多機関で連携し支援していくことが何より大切です。

そこで、周産期メンタルヘルス専門外来で診療されている須田医師より診療の実際と医師目線の地域と連携したサポートについて、安宅助産師より助産師ならではの訪問看護の実際についてお話いただきます。

メンタル不調のある妊産婦が支援の輪からこぼれ落ちず、子供たちの健やかな成長・発達に繋がる地域のサポート体制について考え、日頃の診療・活動のヒントになる機会ですので、ぜひご参加ください。

【講 師】 第1部 精神科における妊産婦の診療の基本

国家公務員共済組合連合会 立川病院 精神神経科 医師 須田 哲史 氏

第2部 メンタルヘルスの課題のある妊産婦の訪問看護活動の実際

訪問看護ステーション レインボーコンパス 助産師 安宅 満美子 氏

【対 象】 東京都内の医療機関・訪問看護ステーション職員（ 医師 ＊主に精神科・産婦人科医師、助産師、看護師、医療ソーシャルワーカー等）及び東京都内の児童相談所等職員
※オンラインのため人数制限なし

【方 法】 オンライン（YouTube による動画を受講者限定配信。）
※動画は、計2時間予定。※受講料、無料。ただし、通信料は自己負担。

【開催期間】 令和7年10月31日（金曜日）から令和7年11月20日（木曜日）まで
※受講生は、期間内であれば何度でも視聴可能。

【申込方法】 受講希望者は各自、下記の URL よりお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/tmgform/1127358>



※申し込み完了後に、申込フォームに入力したメールアドレス宛に「申込完了通知」が届きますので、必ずご確認ください。

【申込期限】 令和7年10月23日（木曜日）※期限を過ぎた申し込みは受付できませんのでご注意ください。

【受講決定】 受講決定者へは、配信開始日の前日を目途に、申込フォームに入力した「メールアドレス」宛に研修動画視聴用 URL 及びパスワード等を送付します。

※期日を過ぎても届かない場合は、「迷惑メールフォルダ」に振り分けられていないかご確認の上、下記の問い合わせ先までご連絡ください。研修対象者以外の方からの申込みと判断した場合は、受講できませんのでご了承ください。各自の WEB 環境の問い合わせについては対応しかねますので各職場等でご確認ください。

＜担当及び問い合わせ先＞ 東京都福祉局子供・子育て支援部家庭支援課母子保健担当
電話：03-5320-4368（直通） 池上、藤原